

2012年4月、あなたの英語が劇的に変わる!

TOEIC演習 (3年次)

TOEIC (Test of English for International Communication) とは、英語によるコミュニケーション能力を測るテストで、ListeningとReadingからなります。解答にはスピードが要求されます。TOEIC演習の授業では単なるテスト対策にとどまらず、シャドーイングなどの集中トレーニングによって英語力アップを目指しています。英語の総合力を向上させれば、必ずTOEICのスコアに反映されます。

これが
授業の
中身だ!

英語の
筋トレ!

1 確認小テスト

前の週で学んだ内容の小テスト。TOEIC並みのスピードで解答を求められる。制限時間が来ると容赦なく終了。

2 倍速リスニング

2倍速で編集した特別な音声を聞き取る。これが聞き取れれば通常スピードの音声は楽勝!

3 リピーティング

音声を一度記憶に다めてから復唱する。記憶力の訓練にもなる。

4 シャドーイング*

音声をききながら発話する。リスニング、スピーキング力アップ!

*シャドーイングとは、音声を少し後に
ついて発声する練習法。通訳の
訓練によく用いられる。
リスニングとスピーキ
ングに特に効果がある。

5 クイック・レスポンス

学んだ内容について即座に答える。もちろん英語。返答は8秒以内。それ以上かかったらコミュニケーションは成り立たない!

6 文章語彙確認

英語による語彙の解説。語彙も英語で理解しよう。

7 音読

フレーズごとに切って読む、いわゆるフレーズリーディング。英語の語順でフレーズを理解しながら音読する。日本語を介した返り読み厳禁。英語は英語で文頭から理解する。「英語脳」を養おう。

8 速音読

ネイティブスピードで速音読。これは速い!制限時間内に音読を求められる。読みながら理解できれば、読解力はアップ!

9 問題演習

TOEIC並みのスピードで問題を解こう!



注) 授業は英語です。

トレーニングは
確かにきついです。
脱落する人もいます。

でも、**充実**
してます。

授業の動画は、大学ホームページでご覧になれます。

トップページから
(<http://www.baiko.ac.jp/university/>)

学部・学科・大学院

↓
英語英文学科

↓
Welcome to our English Classの画像
をクリック!

渡邊 浩明 先生

アリゾナ大学大学院卒業 (Ph.D.)。アメリカで13年生活する。帰国後、不思議なめぐり合わせで下関にやって来る。現在、梅光学院大学英語英米文学科准教授。大学では通訳の授業やTOEIC演習などを担当。

制作：渡邊 祐子